

広報

# とく

特集

## ね 2008 子に聞く

- 新しい総合計画の策定に向けて  
まちづくり町民検討会議からの提言
- はじまります後期高齢者医療制度
- 続・町長の日記

2008

1

January





## 平成20年 年頭の挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆さまには、お健やかに新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年5月、私は北海道町村会の副会長に選任されました。

町政を執行する傍ら、本道の町村行政の推進や課題解決に向け、国への意見・要望等に奔走しながら北海道全体から当別町を見つめた1年でもありました。

今年は当別町にとりまして、自立した地域社会の実現を目指すために策定した“当別町行財政システム再構築プラン”最終年であり、平成21年度からの第5次総合計画をまとめ上げる大切な1年であります。

私は、この1年は「当別町が再建団体の転落を回避し、何としてもこの危機を乗り切る」という強い覚悟で町政にあたる所存であります。

そのためには、住民の皆さまが地域社会づくりの真の主体となり、住民と行政とが理解と信頼のもと、それぞれの責任を分担しながら、「協働によるまちづくり」が求められます。

新しい年が、皆さまにとりまして素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

当別町長 泉 幸俊 氏





新年は、何事にも真っ白な気持ちで望むことができます  
今年何かをやりようと思っているひと  
去年はあともう一步だったひと  
まだ何も考えていないひと  
それぞれが新しいスタートを切られることと思います  
皆さんはどんな一年にしたいでしょうか

2008年は子年  
十二支のはじまりです  
ひととき新たな気持ちでいる方も多いことでしょう  
よく占いなどでは  
勤勉、倹約家、家庭的、しっかり者と評される  
子年生まれの皆さんですが  
当別の子年生まれの皆さんの場合はどうでしょう？  
96歳、84歳、72歳、60歳、48歳、36歳、24歳、12歳を迎える  
それぞれの今、これまで、そしてこれからを  
年男・年女の方12通りの視点で聞かせていただきました



# 明治、大正、昭和から平成へ



浪岡 養之助さん

明治 45 年生まれ  
若葉在住

**先**祖は父方が盛岡、母方が新潟の出で、当別で今まで暮らしています。この材木沢一帯は水田が広がっていたものだったけど、作物も変わって、この地域の景色も変わったね。材木沢と上当別の学校もあったしね。街中に出るのに、ずっと田んぼを通って行ったからね。ただ、昔から慣れ親しんでいた、この地域の地名「材木沢」が「若葉」に地名変更になったことは今でも寂しいね。札幌に狸小路という地名があるくらいだから、当別に材木沢という地名があってもいいような気がするけどね。

**人**生ではいろいろなことがあったからね。改めて振り返って、これが一番というような思い出は特に無いよ。ただ、戦争のあった時代がこれまでで一番苦しいときだったね。あの7年間は日本国民が皆難儀していたと思うよ。何か物が欲しいと思っても手に入れない、靴や衣類や糸などから、子どものミルクに至るまで、普通の暮らしで使うもの、ありとあらゆるものが何も手に入らなくて、大変な時代だったことが思い出されるね。

**子**どもは全部で6人、孫は10人、ひ孫は3人が生まれました。今は息子夫婦と一緒に暮らしているけれど、孫がたまに遊びに来た時に顔を見れるのが楽しみだね。あと、近ごろの楽しみはテレビで時代劇を見ることだね、三船敏郎の「大忠臣蔵」あれはおもしろいね。

**健**康の秘訣？何もないよ。ごはんも感謝しながら三食ちゃんとおいしく食べているね。嫌いな食べ物は無いけれど、ハムだとか、ハイカラな食べ物はあまり口にしないな。甘酒は好きだけど酒は昔から飲まなかったね。タバコもずいぶんと前にやめたよ。何か特別なものを食べているとか、体に気をつけてることは本当に無いね、静かに、目立たなく、のんびりと過ごして、やりたいことをやって来て、人に支配されないような暮らしをしてきたことは良かったね。それだけで長生できたと思うよ。妻と一緒に2人で助け合ってきたのも良かったね。

**当**別町のこれからは、特に何かを望むというわけではないけれど、町長にはしっかりとやってもらいたいと思うね。「がりっとやんなさいよ、浪岡のジジはまだまだ盛んだからね」



妻のハギノさん(大正4年生)と





## 当別での経験を活かして



山崎 <sup>てるみ</sup> 照弓さん

昭和 59 年生まれ  
当別町出身  
北海道医療大学卒業

**現在** 私は大学での活動を通して得たことや感じたことを活かそうと石狩市で障がい者に関わる仕事に就き、そこで生活をしています。

働き始めて 8 か月が過ぎようとしていますが、彼らと日々活動を共にすることで元気をもらい、自然に笑顔が出てきます。また、町外で生活を始めて、改めてその土地には土地の良さがあるなと感じています。これからは、障がいを持つ方も生き活きと生活できる社会になってほしいですね。

**住** み慣れた当別町の魅力は、多くの自然があふれた地域（町内）同士の連携が強いところだと思います。それに、近所の人と声を掛け合うことができる人と人とのつながりがあり、人の温もりもあるまちだと感じますね。週末地元に戻ってくることで癒されています。

**北** 海道医療大学での学生生活では、ゆうゆう 24 に所属して障がいを持つ方を支えるボランティアや町民と一緒にイベントを通して地域を盛り上げる活動を行ってきました。そこでの経験は、自分自身を成長させ、今の自分を「頑張ろう！」という気持ちにさせてくれるように思います。ボランティア活動の中で当別町民の方々の協力を得てイベントを開催する経験は、ほかの地域や大学では無いと思います。

学生のときに残念だなんて思ったことは、当別の中心部に若者向けのお店がなく、札幌など近郊都市へのアクセスが不便なために学生が新琴似などに居住地を構えてしまうことです。

JR の便数を増やしたり、バス路線が整備されて交通の便が良くなると学生にとっても住みやすいまちになるのではないのでしょうか。



## 温かい家族と一緒に過ごす



大塚 幸子さん

大正 13 年生まれ  
東裏在住

**若** いときの苦勞はいまでも忘れられないですね。実家が酪農だったので、朝昼晩に牛の乳搾りをしていました。家の手伝いが大変だったので、学校も小学校までしか出ていません。だけど、人には負けたくないと一生懸命に生きてきました。

その時の経験で教育を受けさせるのは親の責任だと考えたので、子どもには将来の夢にそのような教育を受けさせるようにしましたね。

昭和 22 年に嫁いできたときは、このあたりは落葉の木が生い茂っていたんですよ。馬を使って切り株を抜く作業は、苦勞の連続でした。当時を知っている町民の方からは「あの土地を今のような畑にするなんて本当に大変だったね」って言われます。

**孫** もみんな独立したから、今は趣味を楽しむ毎日です。私は本当に趣味をたくさんもっているんですよ。旅行、カラオケ、ゲートボール、手芸（写真のうちわは、自作のちぎり絵です）・・・中でも旅行は大好きです。一人旅で埼玉にいる娘に会いに行くことも多いです。

字が読めて、耳が聞こえて会話ができればどこにでも行けるんですよ。わからないことがあっても、しっかり名前を付けている職員に聞けば大丈夫です。それと、やっぱり家族で仲がいいことが一番うれしいです。子どもが 3 人、孫が 8 人いるんですけど、みんなやさしく接してくれます。それに、子どもと孫は本当に仲良く話しています。

この年になって若い頃にした苦勞が報われている気がします。



## 当別で暮らそうと決めて

田村 直紀さん

昭和 47 年生まれ  
航空自衛隊第 45 警戒群  
美里在住



**任**務は、補給小隊に属しており、物品の調達、手配などの業務です。緊急時には休日や時間等関係なく対応することもあります。見えない所で国を守っているということでの使命感、やりがいがありますね。

**平**成 13 年から当別に住んでいます。勤務の都合で他のまちでも暮らしたこともあるし、これから転勤になる可能性もありますが、生活の場所として当別に帰って来ようと思っています。実家がある札幌市に近いこと、職場の仲間が住んでいたことなどもありましたが、当別に家を建てようと思った決め手は、この地で子どもが生まれたことですね。

**育**児面では、町に小児科、産婦人科といった専門医が無く、当初は不安に感じていましたが、最近は、安心して遊べる場所や地域であるとか、周りに友達がいるとか、子育てには医療面以外にもいろいろと大切なことがあることも感じています。

**ス**ポーツは昔から好きで、今も楽しみながら続けています。部隊内では銃剣道競技の代表選手として試合に出場しています。近くのゴルフ場もよく利用しますし、子どもが大きくなったので、そろそろスキーを教えに連れて行きたいですね。総合体育館の開放日があることも良いですね。当別はスポーツ面での環境は恵まれていると思います。



## 変わった風景と変わらない心

そうぜん 宗前 豊美さん

昭和 11 年生まれ  
太美中央在住



**昭**和 29 年に当別に来てから、ずっと太美暮らし。出身は青森県、岩手との境にある階上町。農家の手伝いで、一緒に 8 人で太美に来たよ。でも皆途中で帰って、最後は自分ともう一人だけ。青森の方言で通じない言葉もあってね、外国に来たような感じだったよ。雪の深さ、寒さ、泥炭を燃やすような生活に驚いてね、来た当初は自分も若かったから「とてもこんな所では暮らせない、東京に行こう」と思ったもんだけど、不思議とそんな暮らしにも慣れたね、家を建て、家族も出来て、仕事も米屋や建設会社なんかで働いてね、今住んでいる家は当別に来てから建てた 3 軒目の家になるよ。

**来**た時は太美の景色は今とは全然違ったよ。麦とか大豆、畑作中心の農業でさ、だんだんと田んぼが出来はじめたのは昭和 34 年くらいだったかな。太美駅前にも旅館があってね、厚田から出て来た人たちが、1 日 3 ~ 4 本しか走っていない自動車に乗るための待合いに利用してたもんだよ。

**最**近はシルバー人材センターの仕事をやっていて、冬は除雪の仕事が多いね。一人暮らしのお年寄りから除雪を頼まれることもあるけれど、隣近所で助け合うのは昔は当たり前だったと思うね。今は近所の付き合いが薄れてしまった部分もあるね。でも、お互いが助け合う心無くしてはダメだと思うよ。





## あったかい地域がいちばん

安藤 頼孝さん

昭和 35 年生まれ  
安藤石油販売(株)  
錦町在住



**名** 古屋から移住して来た曾祖父から数えて4代目、当別出身です。町外で電気関係の営業をしていた31歳の時に家業を継ぐために当別に帰って来て、約16年を数えますが、最近の石油業界を取り巻く環境は非常に厳しいですね。

**子** どもの頃と今を比べると、当時の当別小学校は児童数が1000人を超えるマンモス校でした。また、中学生の時は、初めて岩出山(当別と姉妹都市交流を続けてきた宮城県大崎市岩出山)の生徒が修学旅行で当別に来た際、生徒会長として歓迎の挨拶をしたのを覚えています。その後も岩出山との縁は何かと多く、当別町130年の際には青年会議所の役員、

PTAの役員などとして、それぞれ歓迎する側で関わっていたのですが、まだ岩出山に行ったことが無いので、いつか行ってみたいと思っています。

**最** 近感じることは、昔はどここの地域にもいた、怖いおばあちゃんを見かけなくなったことです。以前は、悪いことをする子どもがいると、地域の大人たちが自分の子どものように叱ってくれました。私も顔見知りの近所の子どもに「元気か?」と自然に声をかけるようにしています。そんな簡単なことが、地域のつながりを維持し、非行防止にも役立つと思います。これからはアットホームな、あったかいまちづくりが地域の一番重要な課題になるのではないのでしょうか。



## 農業者として、母として

河野 房子さん

昭和 23 年生まれ  
農業  
東蕨岱在住



**風** が強くて強くて、まあびっくりした、というのが上川管内の剣淵町から嫁いで当別に来たときの最初の印象です。今でも当別に来た人で「風が強いね」という人がいるけれど、こんなものじゃないくらい風が強かったですね、田んぼのあぜぶちに立ってられないくらい強い風が吹くこともありましたよ。

**当** 時、昭和45年頃まで作物は米一本でしたが、減反政策による転作が始まってからは畑作へと変わって来ましたね、今は麦、小豆、大豆、ビートを生産しています。うちも娘が三人で皆嫁いでしまって夫婦2人で営農していますが、ここの地域だけじゃなく、農業の後継者不足は大きな問題だと思いますね。

**蕨** 岱の学校の跡地の近くを通ったときに「もう学校は無いんだな」と、ふと寂しい気持ちになりますね。娘たちが通学していた時は、育児と農業で大忙しだったけれど、皆がそんな暮らしたから、当時は特に苦労だとは思いませんでしたよ、地域で何かをするときにもお互いが助け合っていて、いちばん活気があった時期でしたね。

**今** は農作業の合間に、同じJA北石狩女性部の仲間と交流をすることや、温泉に旅行に出かけることが楽しみです。これからも、体が続くかぎりは農業を続けて行きたいと思っています。



## 小学生もいろいろたいへん



照井 大海くん  
ひろみ  
平成8年生まれ  
西当別小学校6年



小ケ口 友里さん  
こけぐち ゆり  
平成8年生まれ  
西当別小学校6年



矢野 瑞希さん  
みずき  
平成8年生まれ  
西当別小学校6年

**今** 興味があることや、  
これからの目標は何ですか

照井くん

春から中学校に行ったら、兄もやっていた陸上をやりたい、種目はジャベリックスロー(やり投げ)に挑戦してみたい。できれば将来も陸上を続けて行ければ良いと思っています。

小ケ口さん

今はバスケットボールをがんばっています。将来の目標はパティシエになっておいしいお菓子をつくりたい。たまに家ではご飯仕度の手伝いをすることもあります。

矢野さん

小さい頃から始めた油絵、好きな歌を弾いてみたくて始めたギター、ダンスを楽しんで習っています。

**当別** の子どもの  
特徴は？

小ケ口さん

バスケットボールの試合で他の町のチームと試合をする時に感じることは、当別の選手は、まず、あいさつの声が大きい。他の町の子どもよりも元気な感じがします。

照井くん

男子よりも女子の方が、学校のクラスの中では強いところもあります。

**学** 校生活について  
教えてください

矢野さん 今の学年は明

るいクラスが多くて、授業中はわりとまじめだけれど、休み時間は元気です。

先生はいろいろなタイプがいるけれど、おもしろい先生は人気があります。

小ケ口さん

私は体育は得意、でも、算数の授業は微妙。みんなが学校の中で一番楽しみにしているのは給食の時間だと思います。

**他** の町と比べたり、当別に住んでいて感じることはありますか？

小ケ口さん

食べ物が美味しいこと、自然があることはいいことだと思う。でも、あまり人が遊んでいないような公園はムダのように思います。

矢野さん

買い物や遊びに行くときは、札幌の大きな店に行くこともあるけれど、人ごみの中に長時間いることはあまり好きじゃありません。

照井くん

遊び場や、自然は今の当別のままでもいい。でも、大きいスーパーがあればいいなと思う時もある。将来のことはまだわからないけれど、やっぱり都会に住んでみたいような気もします。

### 【子年生まれの方の誕生年に起きたおもな出来事】

年 度	■当別町関係	■町外関係
明治 45 年 (1912 年)	三番川駅通設置	年号が明治から大正に変わる
大正 13 年 (1924 年)	札幌土木事務所出張所設置	メートル法実施
昭和 11 年 (1936 年)	川下・青山奥で水害が発生	二・二六事件勃発
昭和 23 年 (1948 年)	当別町警察署発足	東京裁判結審
昭和 35 年 (1960 年)	茂平沢橋竣工	日本でカラーテレビ放送がスタート
昭和 47 年 (1972 年)	札幌オリンピック聖火リレーに当別隊が参加	上野動物園にパンダのランラン、カンカン来園
昭和 59 年 (1984 年)	とうべつファミリー農園開園	日本の平均寿命が男女とも世界一に
平成 8 年 (1996 年)	学校給食がスタート	渡辺淳一「失楽園」がベストセラー







## もっと元気な当別に



山本 ともこ 智子さん  
昭和47年生まれ  
主婦  
獅子内在住

**大阪** 生まれの大阪育ち、4年前から当別に来ました。こっちに來た当初の頃は、北海道の人と大阪の人とは、気質や性格でちょっと違う部分もあるので、最初は戸惑いました。今はすっかり慣れ、北海道人の夫に漫才の、ノリツッコミの方法を教えています。

**冬** になると、雪がものすごくたくさん積もることが、当別に来て一番驚いたことです。噂には聞いていましたが、想像を遥かに超えた量でした。でも、自宅のすぐ回りに豊かな自然があることや、道路や公園などが広いこと、これは北海道全体に当てはまりますが、もちろん当別の良いことだとも思います。

**子** どもがもうすぐ生まれるので、今、いろいろと準備をしているところです。これから育児をしていく上で、楽しみなことが多くある半面、やや不安に感じている点もあります。当別町内で受診できない診療科目は町外の医療機関に行き診察を受けなければならないので、医療面がもう少し充実してくれると嬉しいですね。

**こ** れからは、人口が増えるとまちがもっと元気になると思います。私はこの町に来るまで、当別のことはぜんぜん知りませんでした。今は当別のことを知らない人たちに「当別は良いところだよ～」と教えたいと思っています。



## 自分の住むマチの長所に気付こう



中出 徳昭さん  
昭和35年生まれ  
当別町役場  
樺戸町在住

**バ** イクで当別の町を最初に通ったのが高校生の時。その当時の印象は「なんてわかりづらい道路なんだろう」です。昭和54年、19歳の時に町役場に就職し、隣の石狩町(現:石狩市)から通勤していました。それから28年になります。役場に入って仕事を始めた当時にまず感じたことは、町中ほとんどの人が親戚のようなイメージでした。悪く言えばちょっとよそ者が溶け込むには時間がかかるような気がしました。

今は自分が当別に住んでいるからということもありますが、いろいろと経験をして来た中で、どのような町でも必ず良い所、悪い所があるということ。だからこそ自分の暮らす当別の長所には自然と気付くようになったと思います。

**仕事** は最初が国保年金。その後農林、企画の分野に携わり、現在は再び、国保年金の業務に就いています。今年の4からは後期高齢者医療制度がスタートします。制度が大きく変わるため、準備作業に追われています。



**家庭** サービスや、中学校の頃からやっている卓球に関わって行きたいのですが、なかなか思うように時間が取れていないですね。体力面では、年齢を経ると若い頃とは違ってきますが、遊ぶのにも、仕事をするのにも、健康を大切にしたいですね。

**子** 年生まれの皆様へ、2008年最初の誌面へ登場をいただきました。ご協力頂いた関係者の皆様、ありがとうございました。それぞれの世代から見ると当別は「まあまあ」「がんばりましょう」

と、ちょっと辛口の採点も多かったですが、普段気付いていないような良い点もたくさん教えて頂くこともできました。今年も「広報とうべつ」では、より多くの皆様の声をご紹介します。

# まちづくり町民検討会議からの提言

—当別らしいまちづくりを目指して—

町民を代表した方々の「まちづくりへの思い」

新しい  
総合計画の策定

まちづくり町民検討会議では、平成 21 年度からスタートする新しい総合計画の策定に向け、これからのまちづくりについて、様々な角度から 9 回にわたる協議を重ねてきました。

その結果、提言として示されたので、内容の一部を紹介します。今後は、本提言を踏まえ、総合計画の策定を進めていきます。

## 地域で見守る・地域で育てるまちづくり(子育て)

### 共働きの増加

- ・ 保育環境の充実を求めている
- ・ 家庭教育の難しさから子育てに悩む

### 提言

経験豊富な高齢者などが子育てへ関与することなど、地域でのサポートが必要

### 青少年ボランティア

コミュニケーション能力の育成や世代間の縦の繋がりを創出することへの効果

### 提言

育成会を中心にボランティア活動・高齢者との関わりを促す地域づくりが大切

## 安心・安全のまちづくり

### 防犯・防災

普段からの準備や事態への速やかな対応が求められる

### 提言

町内会など地域における取り組みや体制づくり、人間関係の構築、心構えが必要

### 水道水

暫定水利権のため、不安定

### 洪水

度重なる当別川の氾濫に悩まされてきた

解決のため、当別ダムが平成 24 年に完成予定

### 提言

水道水の確保と治水のため、学校や地域でダムの役割について今後も理解を深めることが大切

## 「大都市」札幌市と連携したまちづくり

### 札幌市と隣接

医療・教育・文化面などで優位

### 提言

農村と都市の文化が共有できるまちとして、今後も都市との交流が大切

## 皆知ってる「当別の農産物」づくり

### 農産物のブランド化・PR

地元での消費が不可欠

### 提言

農家・農協・商業者・消費者などの協働による地産地消の取り組みが大切

## 当別ダムを生かしたまちづくり

### 当別ダム

ダム本来の役割のほかに観光資源としての可能性を模索することが必要

町にもたらす効果をダム完成までに検証することや、来町者の増加につながるよう町民一体となって取り組むことが必要

### 提言

当別ダムへ行き着くまでに町内で立ち寄れるスポットづくりが大切



## 協働のまちづくり・自主自立の地域づくり

**町の自立** それぞれの地域の自立が不可欠

### 提言

地域の問題を地域で解決できるまちづくりと町内会や各団体の枠を超えた連携の中でひとつのことを成し遂げる取り組みが大切

### 財政難の問題

行政だけの問題ではなく、町民ひとり一人の問題として関心を持つことが必要

### 提言

解決に向けて個人で、家庭で、町内会や団体・グループで何ができるのかを考えていくことが大切

### 地域活動

リーダーの存在・サブリーダー的存在が重要

### 提言

協働による活動の推進には、人材の育成が急務

## 高齢者が生き生きと活躍するまちづくり

高齢者の存在が地域で必要

現役世代は、共働きが増加し、仕事や生活に追われ、地域や家庭を振り返る余裕が無い現状

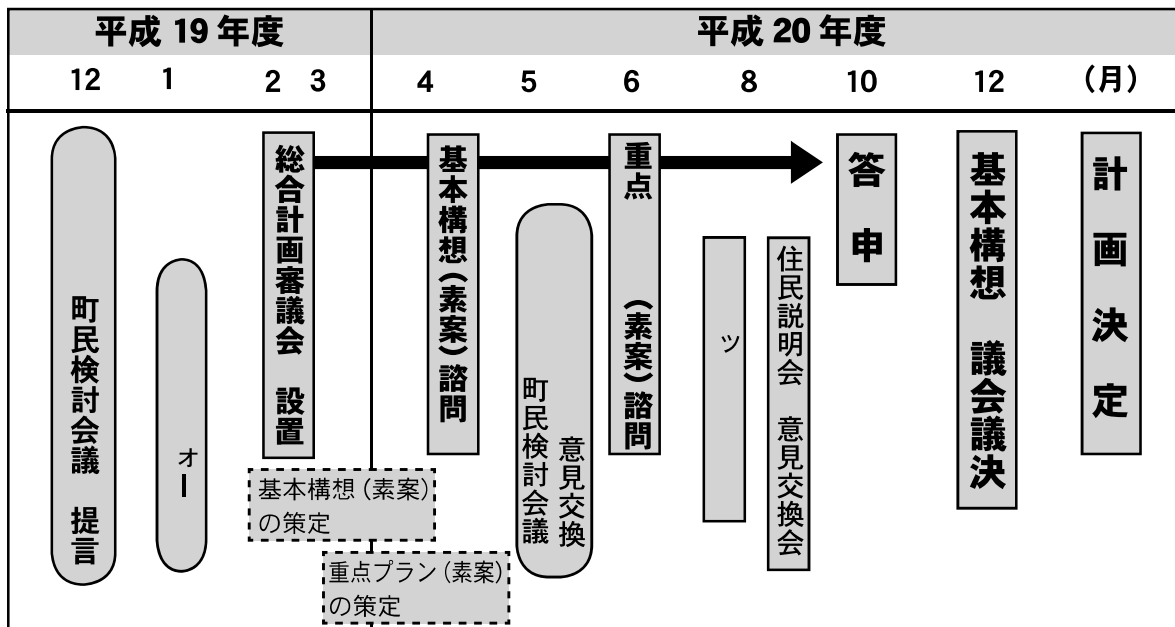
### 提言

高齢者が町内会に積極的に働きかけることが、これからの高齢社会にとってますます重要

### 以上のほかに次の視点で提言が示されています

- ① 当別らしさの創出・地域の付加価値の創出
- ② 自然を生かした景観づくり
- ③ 生活環境や利便性について
- ④ 福祉文化をはぐくむまちづくり
- ⑤ 町民と町職員の交流
- ⑥ 「ふれあい倉庫」の活用
- ⑦ コミュニティバスの充実
- ⑧ 安心して働ける雇用の場の確保
- ⑨ 地域経済の活性化
- ⑩ 総合型地域スポーツクラブの推進

## 総合計画策定に向けての今後のスケジュール



詳細については、提言書をご覧ください。提言書は、町ホームページから見る事ができるほか、企画課(役場2階)にて配布しています。

### 提言について、ご意見・ご感想をお寄せください

メールまたはFAXで意見をお寄せください。

◎メール soukei@town.tobetsu.hokkaido.jp

◎FAX 23-3206

▼担当 企画課総合計画係 (☎23-3042)

# 後期高齢者医療制度が始まります

## ◆後期高齢者医療制度は今年4月から

平成20年4月から、現在の「老人保健制度」が廃止され、新しく「後期高齢者医療制度」が始まります。75歳以上の方は、すべての方がこの制度の被保険者（加入者）となります。（65歳以上で一定の障がいがあると認定された方も対象となります。）

## ◆保険料は被保険者全員が納めます

この制度では、被保険者一人一人が、その負担能力に応じて、公平に保険料を負担していただくことになります。皆さんの保険料は、それぞれの所得に応じて負担していただく「所得割額」と、被保険者全員に等しく負担していただく「被保険者均等割額」の合計額となります。

## 平成20・21年度の保険料率が決定しました

所得割率

9.63%

被保険者均等割額

43,143円

## 保険料の計算式

$$\text{所得割額 (総所得金額 - 33万円) \times 9.63\%} + \text{均等割額 43,143円} = \text{保険料額 (上限額 50万円)}$$

## ◆保険料の軽減について

所得の低い世帯の方は、以下の基準により被保険者均等割額が軽減されます。

軽減割合	世帯の総所得金額等（※）
7割軽減	33万円を超えない世帯
5割軽減	33万円 + 24万5千円 × 世帯内の被保険者数（被保険者である世帯主を除く）を超えない世帯
2割軽減	33万円 + 35万円 × 世帯内の被保険者数を超えない世帯

（※）公的年金に係る所得については、その所得から特別控除15万円を差し引きます

また、後期高齢者医療制度に加入する前日まで被用者保険（会社の健康保険や共済組合など）の被扶養者であった方は、これまで保険料の負担がなかったことを考慮して、2年間、所得割額が課されず、均等割額が5割軽減されます。

なお、平成20年度に限り、9月までは保険料が徴収されず、10月からの半年間は被保険者均等割額が9割軽減されます。



## ◆年間の保険料額について（試算）

次の表は、年間の保険料額がどの程度になるかを試算したものです。あくまでも目安であり、実際の保険料額は、被保険者それぞれの収入、所得及び世帯構成などによって異なる場合があります。

年金収入	120万円	160万円	200万円	240万円	300万円
総所得	0円	40万円	80万円	120万円	180万円
軽減割合	7割軽減	7割軽減	2割軽減	—	—
保険料額	12,900円	19,600円	79,700円	126,900円	184,700円

## ◆保険料は年金から徴収されます

保険料は、介護保険料と同様に、原則として年金から徴収されます。ただし、年金受給額が年額18万円未満の方等は、納入通知書等により納付していただくことになります。

皆さん一人一人の保険料は、平成20年4月以降に送付する保険料決定通知書でお知らせいたします。

## ▼問合せ

役場住民生活課国保年金係（☎23-2467）  
 北海道後期高齢者医療広域連合事務局  
 （☎011-290-5601/ ホームページ URL  
<http://iryokouiki-hokkaido.jp/>）

# 給与・年金所得者の還付申告と住民税申告

町では、給与・年金所得者を対象に、所得税の還付申告と住民税申告を、下記の要領で受付します。 ◆詳細 税務課税務係 (☎23 - 2332)

## 申告受付期間 1月24日(木)～3月17日(月)

所得税の還付申告ができる方  
(給与収入・年金収入のみの方)

- ①所得税額を正しく計算すると還付になる方
- ②退職所得があり、源泉徴収税額が還付になる方
- ③各種控除(医療費・社会保険料・扶養控除など)を受けることができる方
- ④新築住宅や中古住宅を取得して入居された方や、住宅の増改築をされた方

手続きに必要な書類

### 上記①～③共通および住民税申告

- ・源泉徴収票(コピーは不可)・印鑑
- ・金融機関の口座番号が分かるもの(本人名義のものに限る)
- ・国民健康保険料および介護保険料の領収書
- ・国民年金保険料支払証明書(平成19年中に支払った分、社会保険料控除に該当する方)
- ・生命保険、地震・損害保険料控除証明書(各保険料控除に該当する方)

### 上記③の方で必要なもの

- ・医療費の明細書(1年分の医療費等を、医療を受けた人毎に集計したものが必要となりますので、**事前に集計して明細書に記載してからお越しく**ださい。明細書は税務課税務係に用意してあります)
- ・医療費等の領収書・レシート
- ・医療費控除を受けることができる方は、支払った額が10万円又は合計所得金額の5%のいずれか少ない方を超えた場合となります

### 上記④の方で必要なもの

- ・直接税務課税務係までお問い合わせください。



### 住民税の申告について

確定申告の必要がない方であっても、国民健康保険に加入している方、公営住宅の申込みや金銭借入の手続き、老人医療費・児童手当などの受給手続きに所得課税証明書が必要となる方は住民税の申告が必要となります。

### 住民税の住宅ローン控除について

税源移譲に伴い、平成18年末までに入居された方に限り、住宅ローン控除限度額を所得税から控除できない場合には、申請により住民税の所得割額から控除する措置が設けられています。

申請は下記の書類を持参のうえ、3月17日までに行ってください。

#### ①年末調整が済んでいる方

給与所得の源泉徴収票

#### ②年末調整が済んでいない方(確定申告をされる方)

住宅取得借入金年末残高証明書

住宅取得借入金控除証明書

### 白色事業所得者を対象とした収支内訳書の記載相談

町では円滑な申告受付事務を行うために、事前に下記の期間を収支内訳書の記載相談として設けましたので、事前に必要な書類等を整理のうえ、お気軽にお越しください。

収支内訳書の記載相談日

▼期間 1月24日(木)～2月15日(金)

▼場所 大会議室(役場1階)

記載相談は上記期間の午前中としますが、都合の悪い方はこの限りではありません。

### 法定調書の提出について

年末調整事務に伴う平成19年分給与支払報告書(総括表・個人別明細書)の提出については、次のとおりです。

▼提出期限 1月31日(木)

▼提出場所 税務課税務係(役場1階)

今回より総括表と給与支払報告書は、役場税務課へ提出していただき、その他の書類は直接管轄の税務署に提出となりますので、ご協力をお願いします。





## 行 財政システム再構築プランに沿って町が進める施策の一つにある、都市計画税の西部地区の課税についてご説明します。

11月中旬から12月上旬まで計5回にわたり西部地区の都市計画税賦課に係る説明会を開催しました。この中で、西部地区に都市計画税を平成21年度からの賦課に向けた取り組みとして、これまでの経緯や都市計画税の内容について説明しました。説明会での主な質疑意見をご紹介します。なお、そのほかの質疑は、ホームページに掲載を予定しています。

**問** 道内の他市町と比べて税率は高いの？

**答** 道内で都市計画税を賦課している市や町のうち約8割は税率0.3%となっております。ほかの2割の市町については0.18%が1町、0.25%が2町（当別町含）、残りが0.2%となっております。石狩管内の近隣市町では本町を除き6市が0.3%を採用しています。

**問** 税率は上がる可能性はあるの？

**答** 都市計画税は地方税法で税率の上限を0.3%と定めており、地方自治体の条例でその税率を定める事となっております。当別町では昭和58年に「当別町都市計画税条例」を定め、税率を0.25%としておりますが、今のところ税率を改正する検討はしていませんので、しばらくの間は「上げる」ことはありませんが、将来社会情勢等の変動により、条例改正を検討する可能性は否定できません。その場合は事前に説明会などを開催し関係者に説明します。

**問** 都市計画税は永久に払い続けるの？

**答** 都市計画税は目的税であり用途が限定されております。計画している都市計画施設が整備され都市計画事業が無くなると、徴収する目的が無くなりますが、その後の計画を見越し基金として積み立てる市町村もあります。しかし、都市計画税は過年度に都市計画事業を実施した際に借り入れた起債（借金）の償還にも充当するので、事業が終わっても起債の償還期間中は徴収することになります。

**問** 西部地区に新しく賦課区域とする地域はどこ？

**答** 本町地区と同様に都市計画法に基づいて定めた用途地域内とします。ただし、今後においては税の公平な負担に基づき、用途地域以外にも都市計画法に基づいて決定できる用途地域と同様な区域指定（地区計画や景観地区等）をする事も予想されます。それらの区域についても、権利者の理解をいただき賦課に向け検討していきます。

**問** あいあい公園のパークゴルフ場など、利用する人とならない人で不公平になるので使用料を取るべきではないか。

**答** 利用者と利用しない人とで不公平感がないよう、公共施設の適正な利用者負担については、随時検討していきます。

**問** 今後は本町地区にある未整備の都市計画施設に税金を充てると受け取れますが、西部地区には都市計画施設の計画がないのか。

**答** 西部地区についても都市計画道路など、必要な都市計画施設を皆様の意見を聞きながら取りまとめ、必要な時期を見定めながら決めていきます。

**問** 都市計画マスタープランが実態とあっていないのでは？

**答** マスタープランは平成14年に皆様からいただいた意見やアンケートをとりまとめて策定しました。これをベースとして改めて計画決定をする際、皆様方のご意見を伺い必要な施設配置をまとめていきます。

▼詳細 課税区域など 建設水道部都市計画課都市計画係 (☎ 23 - 3198)  
税額など 総務部税務課資産税係 (☎ 23 - 2333)

# 平成 19 年度 当別ふれあいバス運行状況



平成 18 年度から「試験運行」を始めたコミュニティバス「当別ふれあいバス」は、この 2 年間で大変多くの方にご利用いただき、「地域の足」として少しずつ定着してきました。

今年度の「当別ふれあいバス」10 月末時点での運行状況を、平成 18 年度と比較しながらお知らせします。

## ●利用者について (平成 19 年 10 月末: 70,213 人)

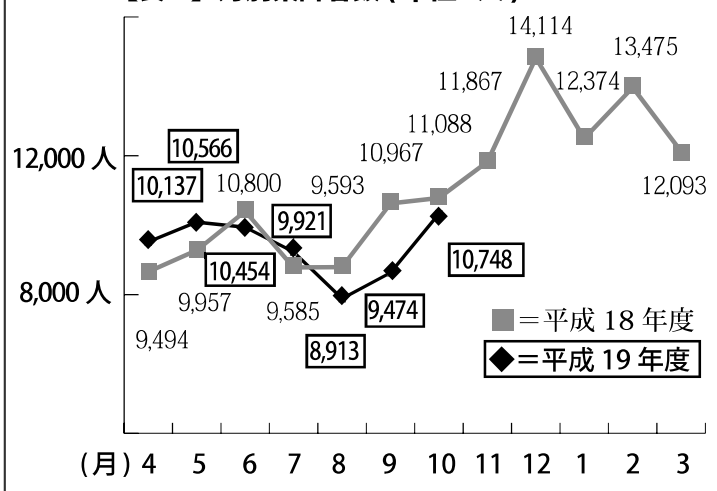
平成 18 年 10 月末での利用者は 71,484 人で、今年度は 1,271 人少ない状況です。

しかし、これは運行便数の改正によるもので、1 便あたりの利用者は 4.81 人 (18 年度は 4.78 人) と、若干増えています。

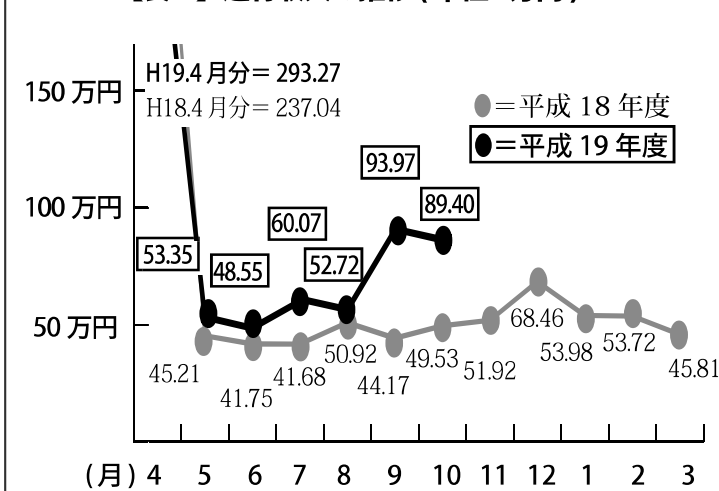
## ●運行収入について(平成 19 年 10 月末:635 万 1 千円)

平成 18 年 10 月末の運行収入は 566 万 5 千円でしたので、今年度は 68 万 6 千円増えています。これは本格運行を見据えて値上げした「応援券」に対する皆様のご理解と、応援券以外でのご利用が増えたためです。

【表A】 月別乗降客数 (単位:人)



【表B】 運行収入の推移 (単位:万円)



## ●これからの「当別ふれあいバス」について

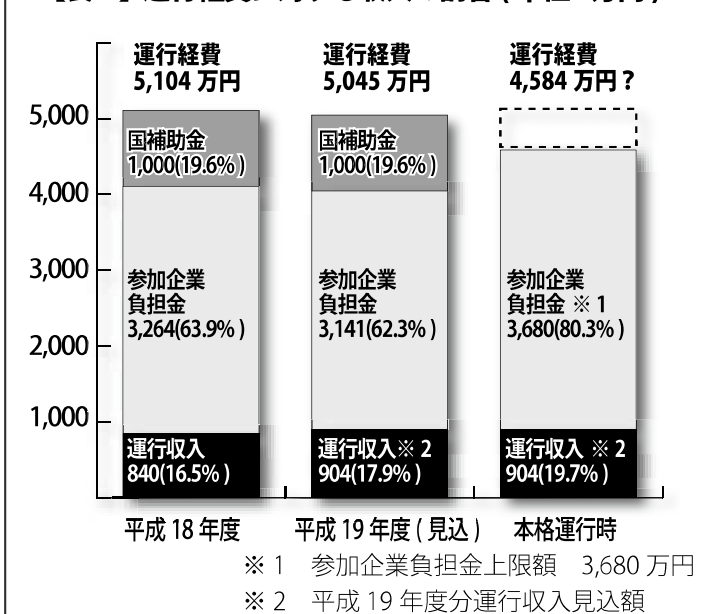
当別ふれあいバスは、皆様の利用運賃等と、国の補助や参加企業 (道医療大学・とうべつ整形外科・北洋交済株・当別町) の負担金で走っています。

平成 18 年度の約 5,104 万円の運行経費の内訳は、運行収入が約 840 万円、参加企業負担金 3,264 万円、国からの補助金 1,000 万円となっています。

今年度も、現時点で約 5,045 万円の運行経費が見込まれますが、運行収入は約 904 万円の見込みです。このままの運行収入だと、本格運行となって国の補助がなくなった場合は便数や路線を確保できなくなる可能性があります。

町としても持続的な、「バス運行の維持」を目標として運行計画の見直しを行う予定ですが、何よりも必要となるのは、利用者である皆様のご理解とご協力です。当別から「バス」を無くさないために、これからも「当別ふれあいバス」のご利用をよろしくお願ひします。

【表C】 運行経費に対する収入の割合 (単位:万円)



## ▼詳細

企画課企画振興係 ( ☎ 23 - 3042 )

## 入札

### 入札参加資格審査申請のご案内

平成20年度の工事・設計業務・物品・設備管理委託などの入札参加資格審査申請（中間年申請）を受け付けします。

▼添付書類 納税証明書（法人：その3の3、個人：その3の2）の写し。町内業者は法人住民税など必要書類を添付。

#### ▼受付期間

2月1日（金）～15日（金）  
9時～11時30分と13時～16時まで（閉庁日は除く）

#### ▼受付場所

役場財政課（2階）

#### ▼申請用紙

##### ①建設工事・設計業務等

北海道土木協会（札幌市中央区北4西4・ニュー札幌ビル）で販売

②建設工事に伴う物品・一般物品・設備管理委託等は財政課管財係に備え付け。（町ホームページよりダウンロード可）

#### ▼問合せ

財政課管財係（☎23 - 2331）

## 生活

### 配偶者暴力被害者 自立支援サポーター養成講座

ドメスティックバイオレンス被害者とその子どもの自立を支えるためのサポーター（ボランティア）を養成する講座です。

▼日程 1月21日（月）～23日（水）13時～15時30分

▼会場 道庁別館4階大会議室

▼定員 20名

#### ▼申込・問合せ

石狩支庁環境生活課  
（☎011 - 231 - 4111・  
内線34 - 363）

## 申請

### 農業委員会委員選挙人名簿 登載申請を忘れずに

申請書を各地区農事組合長を通じて配布しています。1月1日現在で下記要件を満たす方は忘れずに申請をしてください。

要件が満たされていても名簿に記載されていない場合は、投票もリコールの請求もできませんのでご注意ください。

①町内に住所があり、満20歳以上の方（昭和63年4月1日以前に生まれた方）

②現在30アール以上の農地を耕作している農業経営主

③農業経営主の配偶者または同居の親族で、年間60日以上農業に従事している方

▼提出先 各地区農事組合長または農業委員会事務局

※登載される要件を満たしているのに申請用紙が配布されていない方は、農業委員会事務局までご連絡ください。

▼問合せ 同事務局（☎23 - 3279）

## 困ったときの納税Q&A

**Q** 当初送付された納付書を紛失してしまいました。納付するにはどうすればいいでしょうか

**A** 納付書がない場合、納税課窓口にお越しいただければ、その場で再交付することができます。都合により来庁できないときは、ご自宅などへ納付書を郵送いたします。

#### ▼夜間納税相談

毎月第2・4木曜日

19時30分まで

▼問合せ 納税課（☎23 - 2341）

## 水道

### ご注意ください 水道の悪質な訪問販売

最近「水道課からの委託（指示）で来ました」などとあたかも役場と関係あるように装った次のような訪問販売や点検商法が発生しています。

- 水道水の水質検査
- 水道管のサビや水アカの洗浄
- 蛇口の交換
- 浄水器などの販売
- 水道メーターの有料交換

上下水道課では、お客様から要請のない水質検査をしたり、浄水器などを訪問販売することはありません。また、水道の修理は、町の指定を受けた給水装置工事業者でないといけません。おかしいな？と思われたら、上下水道課までお問い合わせください。

#### ▼問合せ

上下水道課（☎22 - 2411）  
元町浄水場（☎23 - 2713）

## 都市計画

### 当別幸町土地区画整理事業 宅地を分譲します

次のとおり募集しますので、申し込みください。

▼場所 ①弥生・②幸町

▼面積 ① 1,311.5㎡（396.73坪）  
② 343.83㎡（104.01坪）

#### ▼価格・分譲方法

① 27,541,500円（21,000円/㎡）  
入札方式  
② 7,186,000円（20,900円/㎡）  
抽選方式

▼受付期間 1月7日～21日

#### ▼申込・詳細

都市計画課区画整理係  
（☎23 - 3198）



消 防

一般家庭に義務付けられました  
住宅用火災警報器の設置

火災による死者を減少させるために消防法が改正され、煙や熱を感知し、警報音や音声で早期に火災発生を知らせる「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられました。

新築住宅は平成18年6月からすでに義務化されており、既存住宅は平成20年6月1日から義務化されます。

また、町内会の会合などで「住宅用火災警報器」の設置方法・設置場所の説明のご要望があれば、伺いますのでご連絡ください。

▼設置場所

- ①寝室・子供部屋（子供部屋は、お子さんが寝ている場合に必要）
- ②台所
- ③階段（1階以外に寝室がある場合に必要）

▼問合せ

当別消防署予防係（☎23-2537）  
住宅用火災警報器相談室  
（☎0120-565-911）

教 育

木育運動を推進  
木の砂場を貸し出します

道民の森管理事務所では、子どもたちに木のぬくもりとやさしさを楽しんでもうらおうと木の砂場を無料で貸し出します。（運送費用は負担していただきます）

▼貸出期間

4月中旬まで（1団体2週間）

▼貸出対象 幼稚園・保育所・幼児教育NPO法人など

▼問合せ・申込み

道民の森管理事務所  
（☎22-3911）

子 育 て

2月1日からプレイハウス  
入所希望者を募集します

町では「子どもプレイハウス（学童保育）」を開設していますので、入所希望者は、申し込みください。

▼入所対象者

共働きなどで、放課後に保護者が家庭から不在となる児童  
（原則小学校1年～3年生）

▼開設場所・定員

- ①当別子どもプレイハウス（元町）  
定員 100名
- ②西当別子どもプレイハウス  
（太美町）定員 60名

▼開設期間 4月1日から平成21年3月31日（日曜・祝日・お盆・年末年始期間を除く）

▼開設時間

- ①学校登校日 放課後～18時
- ②土曜日・長期休業期間  
8時30分～18時

▼費用

保育料 月額2,000円  
父母会費 月額2,000円  
保険加入料 年額500円

▼申込方法

入所申込用紙を2月1日（金）から「ゆとろ」、太美出張所および各プレイハウスで配布します。雇用証明書とともに「ゆとろ」または太美出張所に提出してください。

▼申込期限 2月29日（金）

▼問合せ

子育て推進課子ども係  
（ゆとろ内・☎23-3024）

1月7日は当別消防出初式

式典には一般の方も出席できますので、是非お越しください。

▼日時 1月7日（月）11時～

▼会場 総合体育館（白樺町）

子育て支援センター情報

あそびのひろば1月の日程

▼うさぎ（3歳～就学前）  
会場 ゆとろ（全て火曜日）  
15日・22日・29日

▼こりす（1歳6か月～3歳）  
会場 子どもハウス（全て水曜日）  
16日・23日・30日

▼キャロット（1歳6か月～就学前）  
会場 ふとみ保育所（全て水曜日）  
16日・23日・30日

▼ミニトマトクラブ（乳児支援）  
13時～14時30分

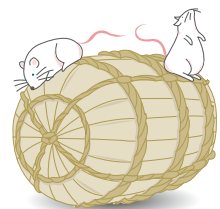
15日（火）子どもハウス  
29日（火）西当別コミセン  
※妊婦さんも遊びに来てください

▼サロン（0歳～就学前対象）  
毎週金曜日10時～11時30分  
わんぱくサロン（子どもハウス）  
すみれサロン（ふとみ保育所）

■子育て講座

日時 1月21日（月）14時～15時30分  
場所 親子で身体を使って遊ぼう  
内容 体操や運動遊び  
対象 就学前児童と保護者

▼詳細・申込み 子育て支援係  
（ゆとろ内・☎25-2658）



書き損じハガキを集めています

町社会福祉協議会では、書き損じハガキを集めています。

消印のないハガキや年賀状がありましたら、ボランティアセンター（ゆとろ内）までお届けください。

▼詳細 社会福祉協議会  
（ゆとろ内・☎22-2301）

## 福 社

### 2月末日までに申請を 対象世帯に灯油費の一部を助成

町では、灯油価格の急激な高騰により、下記の対象世帯に緊急の経済支援策として、灯油の購入費の一部を助成します。

▼対象世帯 平成19年12月1日現在、町の住民基本台帳に登録があり現に居住している以下の世帯。(同じ住宅に居住している全世帯が住民税非課税世帯。生活保護世帯等を除く。)

①高齢者世帯 70歳以上の単身世帯または一方が70歳以上で、その配偶者もしくは同居人が65歳以上で構成される世帯

②障がい児・者のいる世帯 身体障害者手帳1級と2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方が属している世帯

③ひとり親家庭等世帯

▼申請期限 2月29日(金)

▼支給額 1世帯当り1万円

▼持参するもの

通帳(郵便局以外)と印鑑

(申請後審査の上、決定します。なお、事実と異なる申請をした場合は、返還請求を行うことがあります。)

▼申請・問合せ先 (ゆとろ内・福祉課福祉係 ☎23-3019)

## 福 社

### 冬期生活資金を お貸しします

燃料費などの生活を確保する資金を北海道社会福祉協議会がお貸しします。

▼対象世帯

①高齢者世帯

老齢福祉年金を受給している70歳以上の一人暮らし、若しくは70歳以上と方と60歳以上の方で構成する世帯

②障害者世帯

障害基礎年金、特別児童扶養手当を受給する世帯

③特定疾患患者世帯

医療受給証または患者認定書の交付を受けている世帯

(貸付基準がありますので、詳細はお問い合わせください)

▼貸付額 5万円以内(無利子・連帯保証人1名が必要)

▼申込期間 3月31日まで

▼償還期間

貸付の月の翌月から12か月以内

▼申込み・問合せ

社会福祉協議会  
(ゆとろ内・☎22-2301)



## 教 育

### 参加しませんか 町民自主企画家庭教育講座

食べ物を作る体験を通して「食」に対する関心を高めましょう。小麦粉ができる過程をクイズで学習し、石釜でピザを作ります。

▼日時

1月10日(木) 10時~14時

▼会場 ふれあい倉庫 パン工房

▼対象 幼児・小学生の親子

(小学生のみの参加可)

▼参加料 1名につき1,000円

▼主催 手作りパンクラブハート  
ブレッド・当別町教育委員会

▼問合せ・申込み

社会教育課社会教育係  
(白樺コミセン内・☎23-2511)

## 地 域

### 作品を募集します 「伝えたい北海道の物語」

今年は、来年7月に開催される北海道洞爺湖サミットに合わせた絵本も募集します。

▼募集内容

一般の部 道内各地で伝えられている「言い伝え」、「生活史」などに関する絵本

北海道洞爺湖サミットの部

「環境との共生」をテーマにした絵本

詳しくは、北海道のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sk/ckk/chicho/ehontop.htm>

▼応募期限 1月31日(木)

▼問合せ

北海道企画振興部地域振興・計画局地域づくり支援室地域再生グループ (☎011-204-5149)

## 自衛官募集(予備自衛官補)

採用区分	一般公募	技能公募 (衛生・語学・整備等)
応募資格	18歳以上34歳未満の者	18歳以上で保有する技能に応じて53歳~55歳未満
処遇	教育訓練召集手当: 日額7,900円	
教育訓練	50日/3年以内	10日/2年以内
受付期間	1月7日(月)~4月14日(月) 必着	
試験日	4月19日(土)・20日(日)・21日(月) 指定するいずれか1日	

▼募集説明会 白樺コミュニティセンター 1月18日(金) 17時30~

▼詳細 札幌地方協力本部江別地域事務所 (☎011-383-8955)

# おめでとうございます

新年のお喜びとともに「成人」をお迎えになります  
ことに心からお祝い申し上げます。

みなさんのこれからのご活躍を期待いたします。

今年、町内で成人式を迎えるのは、昭和 62 年 4 月  
2 日から昭和 63 年 4 月 1 日までに生まれた方、男性  
143 人・女性 134 人の合計 277 人です。

■成人式日程 平成 20 年 1 月 13 日（日）

- ・受付 10 時～
- ・式典、写真撮影 11 時～ 12 時
- ・記念パーティ 12 時～ 13 時

■会場 総合体育館（白樺町）

■記念写真 申込は当日会場で受付（1 枚 1,000 円（税込））

■詳細 教育委員会社会教育課社会教育係  
（白樺コミュニティセンター内・☎ 23 - 2511）

個人情報保護のため、  
氏名の記載を控えさせていただきます



## 新しい生涯学習推進計画を策定します

現在『第2次当別町生涯学習推進計画～とうべつ「まなび」プラン21～』に基づいて町の教育行政を進めています。この計画は平成20年度までの計画であるため、平成21年度からスタートする新しい生涯学習推進計画の策定に取り組みます。

### ◎生涯学習推進計画策定委員会委員を募集します

町教委では、住民のみなさんと協働で計画の策定を目的に「生涯学習推進計画策定委員会」委員14名のうち3名を一般公募します。

### ▼募集人員

- ①家庭教育に興味がある女性の方 1名
- ②地域づくりに興味がある方 1名
- ③老後の生きがいづくりに興味のある方 1名



### ▼応募要件

- ・当別町内に在住または職場などが町内にある方
- ・地域での公共的・公益的な活動に取り組んでいる、または取り組んだ実績をお持ちの方（グループでの活動の場合は、原則としてグループから1名に限る）
- ・12回程度開催される会議に出席可能な方（会議は概ね平日夕方以降に開催を予定）

**▼応募方法** 住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を記入し、興味のある分野、地域での公共的・公益的な活動実績の概要と生涯学習策定に向けた意見や考えを添えてメール、FAX、郵送、直接持参により提出してください。

**▼提出期限** 1月31日（木）

**▼提出先** 社会教育課社会教育係

（白樺コミセン内・☎23 - 2511/FAX23 - 2516）

Eメール kyoshakai1@town.tobetsu.hokkaido.jp

住所 〒061 - 0233 当別町白樺町2792番地1

## ○●(年金)○● 読んで得する年金・国保のお話 ○●(国保)○●

### 《年金Q&A》

**Q** 過去に免除を受けていた期間があると、その期間に応じて年金額が少なくなると聞きました。免除期間の保険料は過去に遡って納められますか。

**A** 国民年金保険料の納付が困難な場合、前年の所得に応じて保険料の免除を受けることができます。免除期間のある人は、年金が減額されますが、免除を受けた期間後10年以内であれば遡って納付することができます。この追納は、保険料の免除の種類に応じて、全額または一部の保険料を納める制度です。なお、免除を受けた種類が複数ある場合は、学生猶予・納付猶予を全額免除・一部免除より先に納付しなければなりません。納付の時効が先に迫っている場合は、全額・一部免除分を優先して納めることができます。

追納する場合の保険料は、免除を受けた期間の保険料が基本になりますが、3年以上経過して納める場合は一定の率が加算されています。

### ▼年金・国保についての問合せは

住民生活課国保年金係（☎23 - 2467）

### 《医療費の節約生活 パート2》

#### メタボ男性は家計に影響！

医療費が年間2.5倍に跳ね上がるという推計が京都大学経済研究所によって公表されています。

#### 体重の自己チェックで自己防衛

毎日朝食前に体重を量れば、増えたときにその週や次の週のうちに減らそうというきっかけになります。

グルメでお金を使い、今度はやせるために、あるいは病気の治療のために、またまたお金を使う。節約の決定打は少なく食べることに尽きるのですが、なかなかできない現代人にとって、毎朝の体重チェックで自己防衛をしましょう。

#### ●役場窓口年金相談日 1月7日(月)・28日(月)

住民生活課国保年金係へお気軽にお越しください。

#### ●年金保険相談所（札幌北社会保険事務所）

1月18日(金) 10時～15時 商工会館

※年金保険相談に代理人の方が行く場合は、委任状・身分証明書が必要になります。なお、委任状の書式は任意ですが、国保年金係にも用紙があります。

## あそ雪の広場開催決定

今年もあそ雪の広場が開催されます。例年のとおり大雪像の滑り台、花火大会、ステージでの各種イベント・ゲーム大会、飲食コーナーが予定されています。

どうぞお楽しみに！  
詳細は広報2月号で

## 第26回あそ雪の広場

日時 2月16・17日(土・日)

場所 阿蘇公園(元町)

今年もイベント盛りだくさん

## 当別町ミニバレー大会を開催

▼日時 3月2日(日)

▼会場 総合体育館

▼種目 混成女子

①アスリートコース  
(協会会員などのチーム)

②エンジョイコース  
(職場の仲間・PTAなどのチーム)

▼参加申込 2月3日までに  
FAXにて申し込みください。

▼参加料 1人300円(当日)

▼申込先 高谷優美子  
(☎/FAX23-3503/栄町49)

▼詳細 向井  
(☎090-3111-5882)

## 当別町をもっとPRしよう

当別町新経営創出事業研究会では、移住を通してまちを活性化させようと活動をしています。そこで、もっと当別町の魅力を発信しようとホームページを立ち上げ、「当別フォトアルバム」や「町民ブログ集」などを設置しています。

興味のある方は、是非参加してみませんか？

◎ホームページアドレス

<http://longstay.tobetsu.net>

◎応募・問合せ先

町商工会(☎23-2447)

## 相談

### 法律相談

町の顧問弁護士が、皆様の相談に応じます。

▼日時 1月9日(水)

13時30分～

▼申込 福祉係(☎23-3019)

### 介護相談

介護や高齢者虐待に関する相談に応じます。

▼日時 月～金曜日

8時45分～17時15分

▼申込み 地域包括支援センター  
(☎25-5152)

### 心配ごと相談

心配や悩み相談を受け付けます。

(毎月第2・4木曜日)

▼日時 1月10日・24日

13時～16時

▼申込み 社会福祉協議会  
(☎22-2301)



## 寄付

### ☆当別町社会福祉協議会へ

▼柴木慎一さんから10万円

▼鈴木宗廣さんから5万円

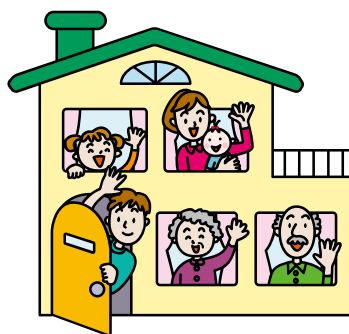
▼アジアンスポーツプロモーションから2万円

▼赤磨キイさんから手編みの靴下12足

▼渡辺ケイ子さんから手編みの靴下50足

▼松木久仁さんから手編みの靴下40足

▼笠森ひでさんから雑巾10枚



## 交通安全情報

### 路面凍結でスリップ事故に注意

- ・冬道では急加速、急ハンドル、急ブレーキは厳禁
- ・昼間でも日陰部分、橋、トンネルの出入口では、減速運転を。

### 飲酒運転の代償の大きさを自覚

- ・飲酒運転は今後の人生を確実に狂わせませす「飲酒運転をしない、させない」を徹底しましょう。

### 当別町交通事故発生件数

(平成19年1月～11月人身事故)

	H19年	H18年	増減数
発生件数	54	105	-51
死者数	2	1	+1
傷者数	80	161	-81

### ■人の動き 12月1日現在 ■ ( )は前月との比較

人口	19,400	人	(32人減)
世帯	7,793	世帯	(増減なし)
男	9,476	人	(19人減)
女	9,924	人	(13人減)

## 亜麻を使った 特産品作りへの挑戦



### 当別町 4H クラブ

農業の未来を考え、若い農業後継者で構成している4Hクラブ。

きれいな畑で作物を育てようとほ場周辺のごみ拾い活動や、農作物への研究を重ねるなど農業経営をテーマに活動をしています。

昨年は、かつて当別で大規模に栽培され、40年前に姿を消した亜麻を復活させて特産品を作ろうと試行錯誤を重ねました。

#### 亜麻で特産品を作ろうと思ったきっかけは

当別の名産は？と聞かれたときに何も答えられないことが悔しくて、当別といえばこれがあるとPRできるものはないかと考え、亜麻を使って特産品を作ろうと立ち上がりました。

それに、亜麻を使った加工品を通して当別で生産している麦や豆も一緒に売り出していくことができれば、波及効果で当別産の知名度が上がってくると考えました。

亜麻は、最近種から取れる油が体にいいことが発見されて注目を浴びるようになりましたが、40年前に栽培されなくなってからは、試験場でも栽培方法を検討していないので、ゼロからのスタートでした。でも、誰も手をつけていないから逆に手を上げやすいとも考えましたね。

#### 亜麻の特徴を活かして加工品を作ろうと考えたのですね

「ごまの様な形と味でアーモンドのようなほのかないい香りがする」この亜麻の特徴を活かして洋菓子に合わせると、美味しいお菓子ができるのではないかと考えました。

最初は、亜麻プロジェクトに関わるみんなで亜麻クッキーに挑戦したのですが、自分たちのノウハウだけでは上手くいきませんでした。そこで、立ち上げたのが「特産品プロジェクト～亜麻～い出会いを求めて」の取り組みです。製品開発の第一歩として、北海道の食材について研究している天使大学のサークル「北の食物研究所」に、お菓子作りへのアイデアをもらうことにしました。

7月には、試作品作りのために亜麻と当別の農産物を知ってもらおうと交流会を開催し、9月には学生から提案された試作品の試食

会を実施しました。亜麻だんご、シフォンケーキなど5品を試食した結果、グリッシーニというイタリア風のお菓子が一番美味しかったです。この試作品作りを通して亜麻が食品になる可能性がみえたかなと思います。

#### 製品化するには課題もあるのですね

現在は、亜麻のサプリメントを加工している会社にお菓子の製品化に向けて提案しようとしている段階です。4Hクラブだけでは、人手の関係もあり加工から販売まで全てを手がけることは困難なので、商品化をするにはもっと多くの方の協力が必要ですね。

亜麻は、病気や寒さに強く、北国向けの作物ですし、花もきれいなので、観光にも結び付けやすいと思います。当別の特産品として亜麻を発信できるようになればと思います。



文化活動・交流の拠点

ふれあい倉庫「赤れんが6号」

## ■ 年末年始のお知らせ

### ふれあい倉庫休館日

19年12月30日(日)～20年1月7日(月)

### 物販コーナー・TOMOTO休業日

19年12月28日(金)～20年1月9日(水)  
1月10日(木)より、皆様のお越しをお待ち  
しています

## ★ふれあい倉庫よくあるQ&A★

### Q 誰でも使用できるのですか

個人でも団体でも使用できます。使用料は使う場所や時間、使用内容によって異なります。また、文化協会に加盟している場合や町の後援がある事業は減免措置があります。

育成会や子ども会、少年団活動で使用する場合は、全額免除になります。

### Q 映像を写したいのですが

カルチャーホールにはプロジェクターを据え付けています。DVDやパソコンを使った映像を200インチで写すことができます。

### Q 音響や照明の使い方が分からないのですが

音響や照明は、使用する団体で操作をしていただきますが、事前に担当職員にご相談ください。

### Q 冬はどんなものを販売しているのですか

これまで通りハム・ソーセージやいもだんご汁などの加工品のほか、スウェーデンガラスやふくろうグッズなどを販売しています。

また、宇和島市のみかんや岩出山のかりんとうなど、交流都市の特産品も人気があります。

「TOMOTO-友と-」では、とりたま食堂「こっこ家」のこっこラーメンを水、金、日曜日に味わうことができます。

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎27-6600)  
商工課 (☎23-3129)

続

町長の日記

平成13年、町長に就任した直後、広報担当から何か書くように勧められた時、私は確かに心の中で「自分はこれから今まで歩いた事のない道を行くのだ」と思いました。

人は旅をする時、日記を書くように私もこれを契機に日記を書いてみようと思い、4年6ヶ月54回続けましたが、だんだん職務が増えて負担になり広報編集見直しを機に書くのを止めたのですが、先日、とある所で「町長の日記、やっぱり復活されてはどうですか？」と尋ねられた。

目の不自由な人達にボランティアで何年も広報を読み聞かせて下さっている方のお話なので真剣に考えて「町長の日記」を再び書く事にしました。

今、この町に「声の広報」を待っておられる目の不自由な方と寝たきりの方などもおられますが、当別町には、介護を必要とする人が650人以上はいる。その内老人施設などに入っておられる人は160人くらいいる。

実は、私の母も妻の父も共に、今年92歳になり今は老人介護の施設でお世話になっております。

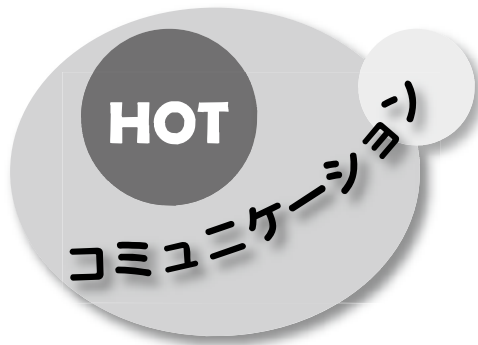
「声の広報」を自宅で待っている人のお気持ちがある今には、とても判る気がしたのです。

私はつい一、二年前までは自分の親の世話を他人様をお願いするなどは考えもしなかったので、夜中にふっと目が醒めた時などは、先ず二人の親の事が頭をよぎります。

“町民の為”にと云っている自分が自分の親を直接世話をしていないと思うと自負心が揺らぐのですが、妻の方がもっと心が揺れるはずなのに彼女は私の前では常に表情を変えないでいる。

今年の正月は、女性がまだ日記と云う物を書かなかった時代の「土佐日記」、夢と現実のはざままで漂った日本語の美しい「更級日記」、道網の母が美貌と才能に恵まれながら続いた21年間の苦闘の「蜻蛉日記」など、平安時代の日記文学を読み返して封建社会とはいえ藩政の苦しさを幕府のせいには出来なかった領主達の苦悩を想像して町政に没頭する年にしたい。

町長 泉 幸彦



### リングの上で真冬の熱戦



アジアプロレス当別大会が開催されました。

メインイベントには、オリンピックの出場経験もあり、数々の名勝負を繰り広げて来た谷津嘉明選手も登場し、会場を大いに沸かせていました。

また、最後に行われた全選手参加のバトルロイヤルでは、飛び入りでリングに上がるお客さんの姿も見られました。

この大会の収益の一部は、福祉目的に使われるようにと、社会福祉協議会へ寄附されました。

(12月4日)

### 火災の恐ろしさを知ろう



北栄町少年消防クラブが火災から身を守り、その知識を身につけようと防火教室を北栄町会館で開催しました。

消防署員から、問答形式で火の取り扱いの大切さ・その恐ろしさ、火災から身を守るための心得や火災原因にはちょっとした不注意が多くあるということを学びました。参加した児童は「毎日の生活から気をつけないといけない」と感想を話してくれました。

これから寒い日が続き、火の取扱が増えます。火災にはくれぐれも注意しましょう。(12月9日)

# 広 告

日ハム選手と交流



当別ファイターズクラブが主催して北海道日本ハムファイターズの選手との交流会を開催。

今年は、昨年のドラフト3位で入団した植村投手と力強いバッティングが売りの渡部捕手の2人が来町しました。

サイン会や抽選会では、集まった100名の会員からの握手にも快く応じたほか、カラオケが趣味という両選手から自慢の歌声のサービスもあり、拍手が沸き上がりました。最後は、来場者を前に来シーズンの活躍を誓いました。(12月10日)

故千葉莊康氏へ  
特旨叙位・旭日双光章を授与



9月26日に逝去された千葉莊康氏へ、特旨叙位および旭日双光章が授与されました。

千葉氏は、町議会議員、町土地開発公社理事の公職を歴任され、昭和59年に町政功労者賞を受賞されています。12月3日に当別町役場で遺族を代表して夫人の千葉百合子様へ泉●町長から伝達が行われました。



# 広 告



## ●今月の事業のご案内

■申込・詳細 福祉課保健サービス係  
ゆとろ内 ☎ 23-2346

対象	開催日	事業概要【会場・日時】
お母さんと乳幼児	11 金	4か月・10か月児健診(対象者へは個別に連絡) 【ゆとろ・13:00～14:00】
	11 金	BCG【ゆとろ・14:00～14:30】
	25 金	1才8か月・3才児健診(対象者へは個別に連絡) 【ゆとろ・13:00～14:00】
成人向け	随時	基本健康診査 (血液検査、血圧、心電図など) 【町内医療機関で実施】
	17 木	友遊会 外出機会の少ない高齢者対象 【ゆとろ・10:00～13:00】
	22 火	かすみ草のつどい 外出機会の少ない高齢者対象 【西当別コミセン・10:30～14:30】
	22 火	ヘルスアップ事業 健康チェック日 【総合体育館・9:30～11:30】
	23 水	胃肺大腸がん検診 【ゆとろ・7:30～9:00】
	25 金	ヘルスアップ事業 健康プラン相談会 【総合体育館・9:30～11:30】
	30 水	健康相談 保健師や栄養士が相談に答えます 【ゆとろ・9:30～11:30】
31 木	巡回ドック フレッシュ健診 【ゆとろ・7:30～9:30】	

## ●身体障害者カラオケの会

1月8日(火) 13:00～17:00 会場 ゆとろ

■詳細 社会福祉協議会(ゆとろ内 ☎ 22-2301)

## 町内医療機関

●=受診可 ×=受診不可

基本  
健診  
こども  
個別予  
防接種

勤医協当別診療所	☎ 23-3010	●	●
さわぎき医院	☎ 25-2055	●	●
近藤医院	☎ 23-2021	●	●
太美中央医院	☎ 26-2332	●	●
スウェーデン通り 内科循環器科クリニック	☎ 25-3151	●	●
とうべつ内科クリニック	☎ 22-1313	●	×
北海道医療大学 歯科内科クリニック	☎ 23-1604	●	×
堀江病院	☎ 22-3111	●	×

◆予防接種は各医療機関で接種してください。(要予約)

◆母子健康手帳を持参のうえ、事前に予防接種ガイドブックを読みましよう。



## 【2月の予定】

1 金	巡回ドックフレッシュ健診	ゆとろ	7:30～9:30
4 月	4か月・10か月児健診	ゆとろ	13:00～14:00
4 月	BCG	ゆとろ	14:00～14:30
8 金	マタニティスクールA	ゆとろ	13:00～14:00
14 木	友遊会	ゆとろ	10:00～12:00
15 金	1歳8ヶ月・3歳児健診	西コミ	13:00～14:00

# 広 告

- ◆ 平日 19時～21時
- ◆ 土曜 14時～17時
- ◆ 日曜・祝日 9時～12時・14時～17時

日	月	火	水	木	金	土
		1/1 堀江	2 近藤	3 とうべつ	4 さわざき	5 スウェーデン
6 勤医協	7 堀江	8 堀江	9 太美	10 堀江	11 近藤	12 とうべつ
13 さわざき	14 スウェーデン	15 勤医協	16 堀江	17 堀江	18 太美	19 堀江
20 近藤	21 とうべつ	22 さわざき	23 スウェーデン	24 勤医協	25 堀江	26 堀江
27 堀江	28 堀江	29 近藤	30 とうべつ	31 さわざき	2/1 スウェーデン	2 勤医協
3 堀江	4 堀江	5 堀江	6 太美	7 近藤	8 とうべつ	9 さわざき
10 スウェーデン	11 勤医協	12 堀江	13 堀江	14 堀江	15 太美	16 堀江

### 【各種相談お受けします】

心の健康相談	心の悩みについて専門医が相談 1月25日(金)13:30～16:00 会場 江別保健所 ・申込・詳細 ☎ 011-383-2111 (江別保健所)
断酒会	お酒で悩んでいる方とその家族 毎月第1・第3月曜日 18:00～21:00 会場 ゆとろ ・申込・詳細 日中 ☎ 011-383-2111 (江別保健所) 夜間 ☎ 22-2510 (工藤)



## 健康生活

手洗い、うがいは感染症予防の基本です!!  
～ノロウイルスによる食中毒予防について～

食中毒と言えば、夏というイメージですが、ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は特に冬期に流行します。

ノロウイルスは手指や食品などから口に入って感染し、ヒトの腸管で増え、おう吐、腹痛、下痢などを起こします。健康な方は1～2日で回復しますが抵抗力の弱い子どもやお年寄りなどでは重症化したり、吐いたものを誤って気道に詰まらせて死亡することがあります。

予防方法は？

○感染者の便や吐いたものには大量のウイルスが排出されます。症状がなくなっても、通常1週間～1か月程度、ウイルスの混ざった便が続くことがあるので注意しましょう。

- ・食事の前やトイレの後などには必ず手を洗う
- ・下痢やおう吐の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにする
- ・感染者の吐いたものや便の片付ける際には、使い捨てのマスクや手袋を着用し適切に処理する
- 食品の加熱は85℃以上1分以上で、中心まで火を通すようにしましょう。また、調理器具は洗浄後、家庭用塩素系漂白剤で消毒することでウイルスの感染を失わせることができます。

感染したかもしれないと思ったら、かかりつけの医師などにご相談ください。

▼詳細 福祉課保健サービス係  
(ゆとろ内・☎ 23 - 2346)

# 広 告

# Town Topics

タウン トピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真または  
データを希望者に提供します。  
お申し込み  
情報課広報広聴係 (Tel.23-3069)



## 世界に平和の心をつたえよう

12月7日 当別高等学校

今年で活動10周年を迎える当別高校国際協会の主催で「地球のステージS」が開催されました。

アジアやアフリカの、医療や教育が不十分な地域で、ボランティアに関わる現地の人や、世界で活躍する日本人を、国際ボランティアに携わって来た桑山紀彦さん(山形県)が映像に演奏や歌を交えて紹介。

国際貢献とは、ボランティアとは何だろう、といった問いかけの中で 今の世界の現状を伝える感動のコンサートでした。



## 厳しい冬を快適に

12月15日 ゆとろ

道外から当別町へ移住して来た方等を対象として、当別移住促進協議会の主催により、とうべつ冬の生活フォーラム～わたしの冬の生活術～が開催されました。

灯油節約術や冬道の安全運転の講話や意見交換が行われ、「北海道は部屋を暑くしすぎている」といった道外から来た方の意見が出されました。

また、フォーラムの中では、東裏の大塚農場で生産されている亜麻の実入りクッキーや、除雪・氷割り・雪<sup>せつび</sup>底切りに使用する道具の紹介も行われました



## 「まちの森」クリスマスコンサート

12月15日 ふれあい倉庫

NPO法人まちの森の主催による、市民交流音楽会 Xmas チャリティーコンサートが、今年で3回目の開催を迎えました。

バイオリンとピアノのコンサートの他、サンタクロースに扮したまちの森スタッフの歌、演奏、パフォーマンス等が行われ、約120名の来場者から喝采を集めていました。

同会場では、障害者施設等で作られた織物や工芸品などが展示販売される福祉フェアも催されました。

編集・発行 当別町企画部情報課 広報「とうべつ」1月号 平成20年1月1日発行 通巻652号

ホームページ 町 <http://www.town.tobetsuhokkaido.jp/> 町教委 <http://www.town.tobetsuhokkaido.jp/kyoukyoukuhtml>